

# 「阿波ふうど情報」 (vol.41)



発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファクシミリ 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階

http://www.tokushima-kousha.jp/brand/

## 「生産振興対策」情報

JA名西郡と石井町では、地域の主力品目である「ほうれんそう」の生産量が、生産者の高齢化や気象災害の発生などによって減少していることから、平成29年度・30年度の二カ年間で、県単「農山漁村未来創造事業」を活用して「雨除け施設を利用したほうれんそう産地の再生」に取り組んでいます。

### ○「ほうれんそうの雨除け施設」が完成！

平成29年度分として、「雨除け施設を利用したほうれんそう産地の再生」を図るため、面積3,160㎡/13棟の雨除け施設を12戸の生産者が整備し、新たに葉物野菜栽培を開始しました。

平成30年度も引き続き「雨除け施設」導入が計画されています。

最終的には、石井町内で7,000㎡を越す「雨除け施設」が整備され、ほうれんそうを中心とした葉物野菜産地の再生が期待されています。



完成した雨除け施設

※県単「農山漁村未来創造事業」とは、

徳島県が農林水産業の成長産業化を進めるため「農林水産業未来創造基金」を活用して地域の創意工夫で地域の課題解決を図る取組(共同利用機械や施設等の導入整備)を支援する制度。

### ○JA名西郡「雨除けほうれんそう栽培検討会」が開催！！

JA名西郡では、雨除け施設を活用して「ほうれんそう」と「こまつな」を年間5回転栽培する計画をたてており、平成29年度分の施設完成に併せて栽培検討会が開催されました。

検討会には、新規就農者、定年帰農者など、雨除けほうれんそう栽培が初めての生産者や、関係機関(徳島支援センター、JA全農とくしまなど)の参加がありました。

JAからは、品種特性や栽培スケジュール、出荷方法が袋詰めとなることなどの説明を行い、生産者と関係者で意見交換が行われました。

これからも引き続き「栽培検討会」を開催して、良品生産を目指すことになりました。



雨除け施設内での栽培状況



生育中の“ほうれんそう”



熱心に話を聞く生産者

○今後も、マーケットイン型産地づくりの情報発信を行いますので情報提供をお願いします！

## 「とくしまブランド推進機構」

愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に

育まれた幸をもたらす」

ということを表現



阿波ふうど  
AWA FOOD

「とくしまブランド推進機構」は、

「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、

徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。